

犬山市における観光事業へのデジタルアーカイブ

梅村 良々花・岡村 菜緒・久世 均 (岐阜女子大学)

1. 犬山市文化遺産デジタルアーカイブ

犬山市は犬山城や有楽園など文化財を有しており、歴史的価値も高い地域だといえる。さらに、犬山市観光戦略(犬山市、2022)では平成後期から「SNSの普及に伴い、インスタグラムなどによる観光客自身の情報が拡散され、口コミによる効果が波及し、若い世代を中心に多くの観光客を呼び込んだ」と発表した。

この観光客の増大は一層の観光客向け店舗の立地を促し、さらなる集客増をもたらすことになったと分析しており、SNS等のソーシャルメディアを誘引するような観光拠点の情報を提供することが重要である。

例えば、三光稲荷神社の「ハートの絵馬」や城下町・茶処くらやの「恋小町だんご」、七福亭あきなひの「恋みくじ愛す」など多くのSNS映えするものがあり、そのようなスポットが集まる犬山城周辺は現在でも賑わいを見せている。

このように犬山市はインターネット上の広報発信により観光事業が発展した都市であるが、犬山市を対象とした観光に活用できるようなF1層の興味を引くデジタルアーカイブはほとんどない。

そこで、本研究では0歳から34歳の女性であるF1層(20~34歳の女性)の興味を引くこと目的としたデジタルアーカイブを制作し、このデジタルアーカイブの活用事例としてWebサイトを作成した。

そのために、他地域の観光における情報発信には何が必要かを調査し、その結果を基にデジタルアーカイブの活用したWebサイトの作成をすることで観光事業におけるデジタルアーカイブの発展につなげた。

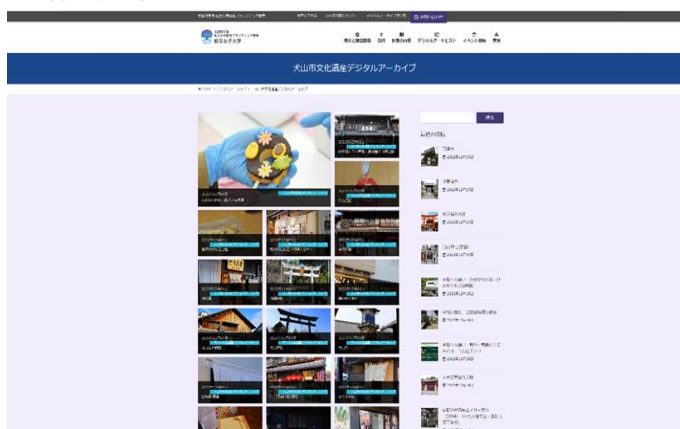


図1 犬山市文化遺産デジタルアーカイブ

また、F1層をターゲットにした情報提供をすることにより、SNS等のソーシャルメディアを通じて多面的に情報が拡散することを目指した。

2. 犬山市の新たなWebサイト

本研究で制作したWebサイトでは、F1層の特徴であるSNSでの情報の共有や拡散を促すために、ソーシャルボタンを設置した。

また、実際にその場所に行った感想などを書き込めるコメント欄の設置を行うことで、サイト利用者の情報受発信を誘引した。さらに、観光スポットの詳細ページではその概要だけでなく、実際に調査をした際に感じたことや体験などの主観的な情報を取り入れることで、より利用者がイメージのしやすい情報の発信を行い、誘客を図った。

今後もデジタルアーカイブは様々な分野で発展していくと思われる。



図4 犬山市観光マップ

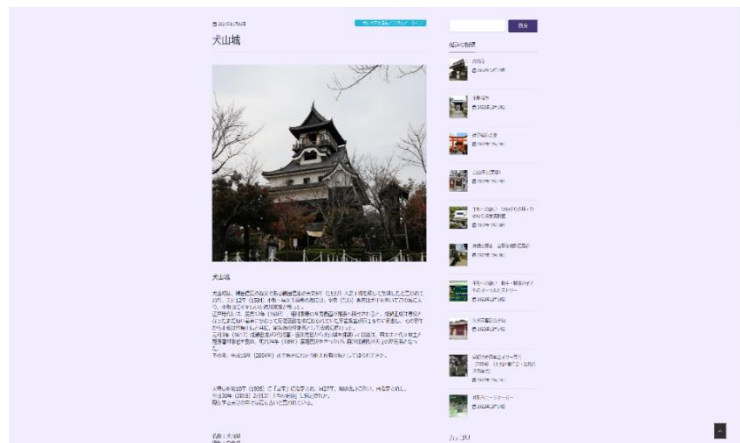


図2 犬山市文化遺産デジタルアーカイブ(例)犬山城



図3 犬山市のWebサイト

本研究で制作したデジタルアーカイブが観光事業での情報発信やデジタルデータの活用を促し、観光事業におけるデジタルアーカイブの発展につながっていくことが期待できる。

3. 犬山市の観光マップの作成

犬山市文化遺産デジタルアーカイブのデータベース上で保管しているメタデータを含めた情報を活用し、デジタルによる犬山城下町観光マップを作成した。

観光マップの構成については、地図情報を主とし、地図上にデータベース上で取り扱った施設やお店について記載する形で作成し、犬山市の観光地で配布し、その評価を行った。